

平成三十年十一月七日提出
質問第三九号

日本人学生の海外留学に関する質問主意書

提出者 早稲田夕季

日本人学生の海外留学に関する質問主意書

一 外国人留学生の受入れが増加する一方で、日本人学生の海外留学は、OECD（経済協力開発機構）統計等を基にした文部科学省調査によれば、二〇〇四年の八万三千人をピークに、二〇一五年には五万五千人と減少傾向にあるが、この原因を政府はどのように分析しているか。

二 文部科学省の二〇一八年度予算では、「優秀な外国人留学生の戦略的な受入れ」として約二百六十四億円を計上している一方で、逆に日本人学生の留学関係予算は「大学等の留学生交流の支援等」として約八十一億円しか計上していない。また「トビタテ！留学JAPAN」事業については、国費は投入されておらず、民間企業や団体の寄附のみが財源となっている。国内の日本人学生を支援する姿勢に欠けると思われるが、政府の見解を明らかにされたい。

右質問する。